

1 調査名称：品川駅周辺交通基盤整備計画策定調査
(調査名：平成26年度品川駅周辺交通基盤整備計画策定調査委託)

2 調査主体：東京都

3 調査圏域：東京都市圏

4 調査期間：平成21年度～平成26年度

5 調査費：6,128,785円

6 調査概要：

平成23年度には、品川駅・田町駅周辺地域は、特定都市再生緊急整備地域及びアジアヘッドクォーター特区に指定され、東京の国際競争力の一層の強化を担う地域としての位置付けがされた。

また、羽田空港の本格的な国際化やリニア中央新幹線（計画）などの広域交通の整備進展により、首都圏と世界、国内の各都市をつなぐ広域交通結節点としての役割が強まっている。さらに、2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催決定により、世界一の都市・東京を目指し、本地域の更なる拠点性の強化が期待されている。

本調査は、今後の品川駅周辺地区の開発動向等を見据え、駅周辺の基盤整備について調査検討を行うものである。

7 調査担当：東京都都市整備局都市基盤部街路計画課区部街路計画係 桑原
TEL：03-5388-3292

I 調査概要

1 調査名

平成 26 年度品川駅周辺交通基盤整備計画策定調査委託

2 報告書目次

序 調査の目的

I. 将来交通量推計

II. 環状 4 号線等の線形検討

III. 駅前広場計画の検討

IV. 東西自由通路等の検討

V. 今後の課題

3 調査体制

該当なし

4 委員会名簿等：

該当なし

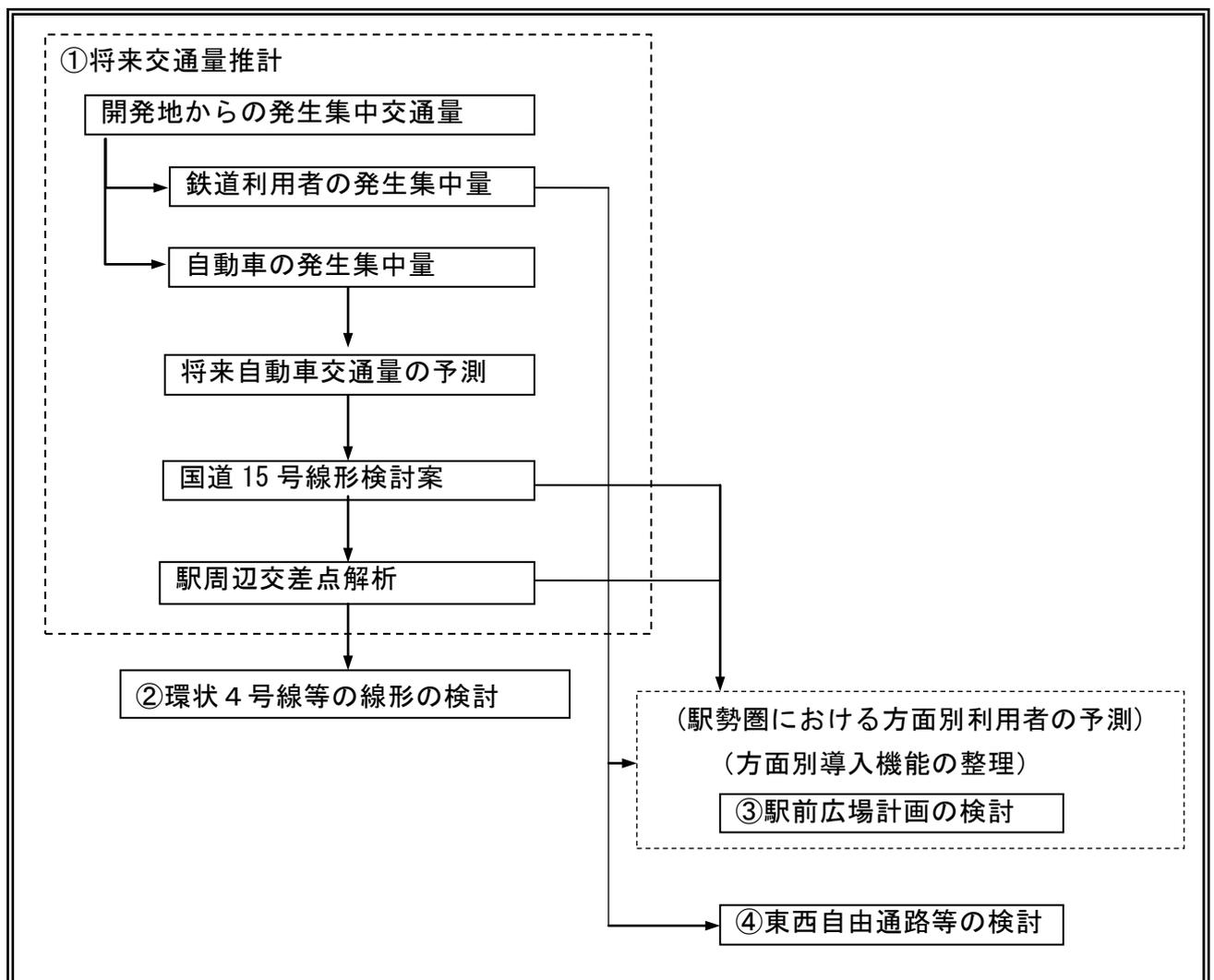
II 調査成果

1 調査目的

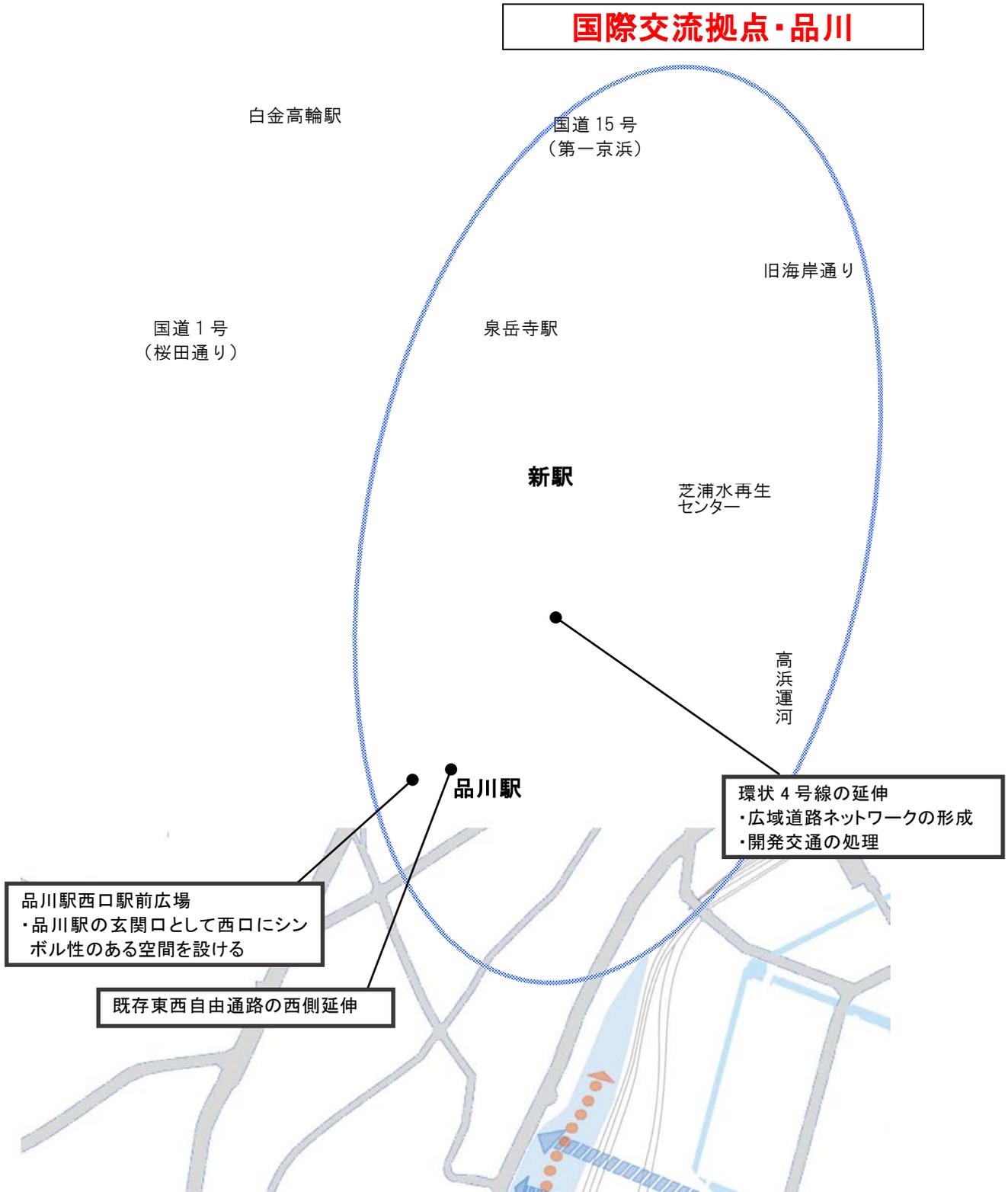
品川駅周辺は、国内外の玄関口として一層の発展が期待されており、鉄道施設の再編整備、西口駅前広場の整備、さらに環状4号線や東西連絡道路の整備など、都市基盤を一層充実させる必要がある。

本調査は、「品川駅周辺基盤整備・まちづくり検討委員会」や関係機関との調整状況を踏まえ、環状4号線や西口駅前広場、東西自由通路の整備等について検討を行うものである。

2 調査フロー



3 調査圏域図



4 調査成果

検討項目	検討事項
将来交通量推計	<ul style="list-style-type: none"> • 将来道路ネットワークを考慮した将来交通量の推計 • 道路整備パターン別交通量配分及び推計結果の比較 • 品川駅周辺開発計画等が周辺交通に与える影響の検証
環状4号線等の線形検討	<ul style="list-style-type: none"> • 交通量推計、交差点需要率による車線数の検討 • 地形や周辺施設を踏まえた道路線形の検討 • 主要交差点での交差点計画
駅前広場計画の検討	<ul style="list-style-type: none"> • 駅前広場の検討条件の整理 • 西口広場の機能及び配置検討 • 西口広場案の比較検討
東西自由通路等の検討	<ul style="list-style-type: none"> • 既存東西自由通路の西側延伸検討と課題の整理 • 南側自由通路新設検討と課題の整理 • 自由通路の配置検討、歩行者ネットワークの検討